

みんなで作った基本計画

策定にあたっては、市内在住や市内出身の若者で構成された「ちくせい若者・未来会議」や市民意識調査、パブリックコメントなどにより、市民のみなさんの意見を広く聴き、反映しています。また、市民団体の代表者などで構成された「総合振興審議会」に諮り、内容について審議いただいています。



活発な意見交換が行われたちくせい若者・未来会議の様子



須藤市長に提言書を手渡すちくせい若者・未来会議のみなさん



須藤市長に答申書を手渡す総合振興審議会の爲我井茂会長



4つの基本理念・13の政策とSDGsの関連性

1. 誰もが誇れる元気未来都市づくり

1. 若者が希望を持てる産業の育成
2. 交流・賑わいが生まれる観光のまちづくり



2. あらゆる世代が快適に暮らせる安心都市づくり

3. 快適に暮らせる生活基盤づくり
4. 安全・安心な暮らしの実現
5. 出会い・結婚・出産・子育てに合わせた切れ目のない支援の充実
6. 健やかな暮らしの実現
7. 安心して暮らせる福祉の充実



3. 郷土愛を育む教育・文化都市づくり

8. 確かな学力の習得と豊かな人間性を育む教育の充実
9. 生涯学習・生涯スポーツの推進
10. 歴史・文化の継承と振興



4. 自主・自立したまちづくりの強化

11. 参画と協働で支える多様な活動の推進
12. シティプロモーションの充実
13. 効率的な行財政運営の推進



第2次 総合計画 後期基本計画を策定



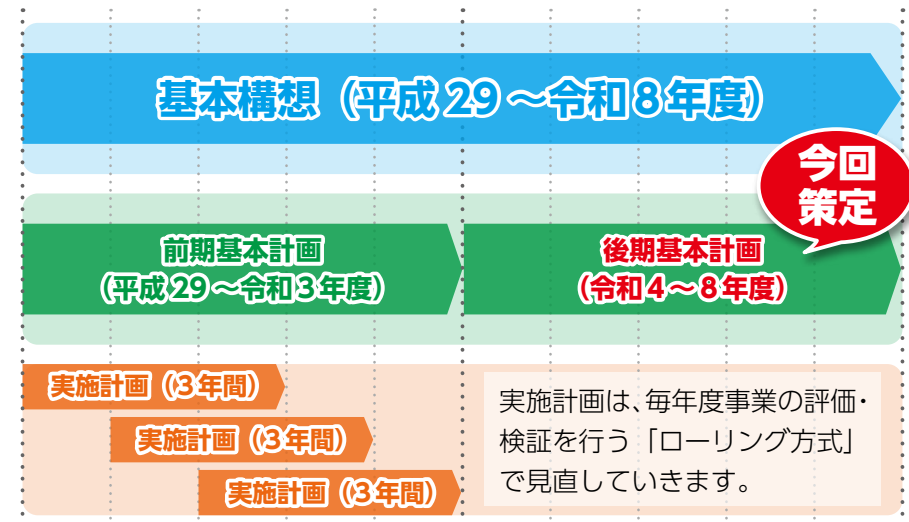
総合計画とは、将来都市像の実現のため、長期的展望に立った行政運営を総合的・計画的に進める基本方針を示す、市の最上位計画です。

第2次筑西市総合計画（平成29～令和8年度）の策定から5年が経過したことから、前期基本計画（平成29～令和3年度）の進捗状況や時代の潮流などを踏まえて内容の見直しを行い、後期基本計画（令和4～8年度）を策定しました。

将来都市像「あらゆる世代が安心して暮らせる元気都市 筑西～若者よ筑西に～」の実現に向け、4つの基本理念（大項目）のもと、13の政策（中項目）と41の施策（小項目）を定めています。

また、第2次筑西市総合計画の各施策分野に、SDGsの目指す17のゴールを関連付けることで、総合計画とSDGsを一体的に推進していきます。

【問】企画課（本庁4階） ☎24-2197



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsとは……
「Sustainable Development Goals」の略であり「誰一人取り残さない」多様性と包摂性のある社会の実現に向けて「2030年（令和12年）」までに達成すべき持続可能な開発目標のことで、17のゴールが示されています。

